

# 芦屋市議会議員 たかおか知子の 南芦屋浜地区住民意識調査アンケート結果のご報告

いつもお世話になっております。芦屋市議会の孝岡知子（たかおか ともこ）です。  
南芦屋浜地区住民意識調査アンケートにご協力いただきましたこと大変感謝申し上げます。  
アンケートの回収結果と議員活動の参考とさせていただきます内容をご報告致します。

実施期間：令和2年10月1日～10日

配布数：約2700枚（2,697世帯）

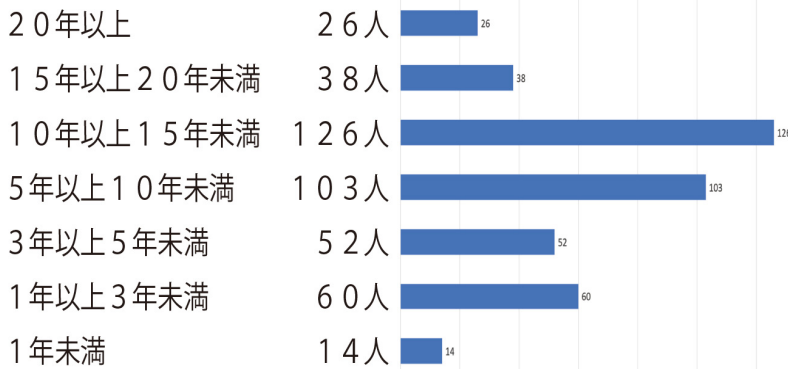
回答者： **419人**（18歳以上の対象者4,654人）

ネットの回答-5日間 258人  
用紙の回答-10日間 161人



## 南芦屋浜地区住民意識調査アンケートの結果

### 居住年数



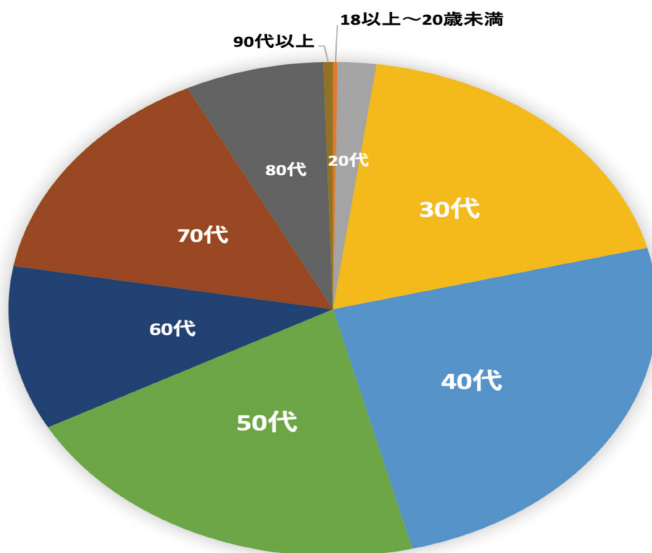
### 住んでいる町名

陽光町： 90人（男性35人、女性55人）  
海洋町： 47人（男性26人、女性21人）  
南浜町： 119人（男性58人、女性61人）  
涼風町： 163人（男性78人、女性85人）

### 住み続けたいと思いますか？

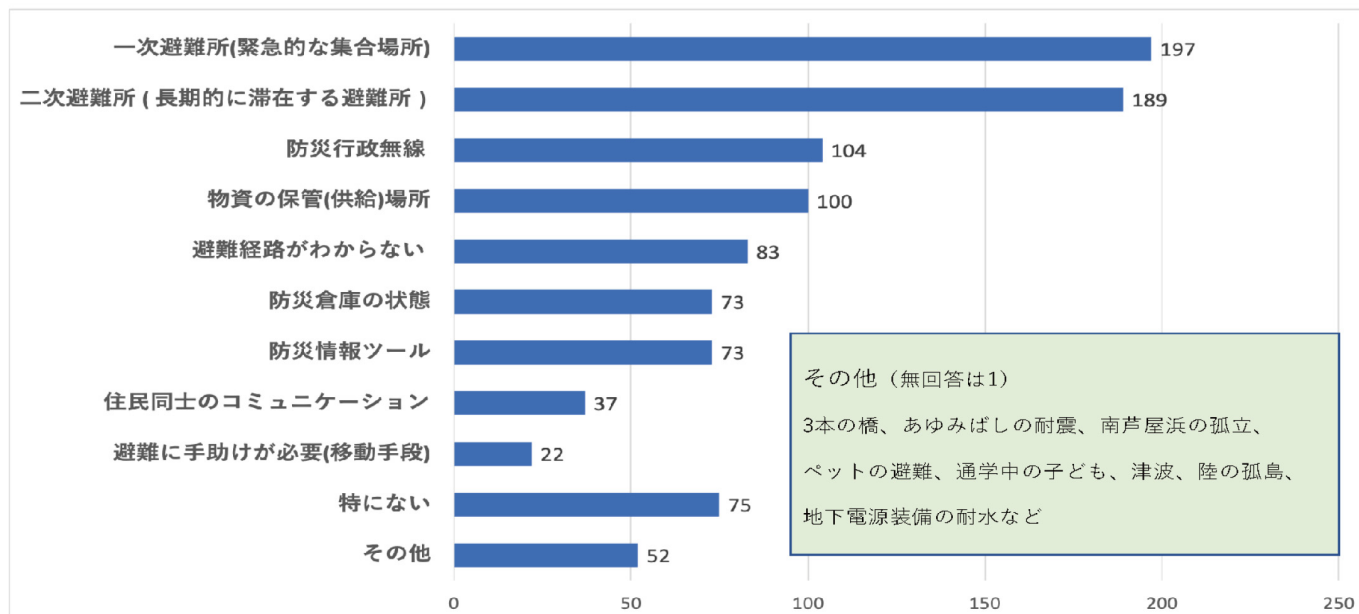
はい 306人 わからない97人  
いいえ 16人

### 年代別回答状況



18以上20歳未満 1人  
20代 8人  
30代 79人  
40代 105人  
50代 88人  
60代 45人  
70代 62人  
80代 29人  
90代以上 2人

## お住まいの地域で災害が起きた場合気になることはありますか？



## 引っ越してきたきっかけ

出産	42人
結婚	36人
仕事の関係	31人
物件・家の購入	28人
環境	27人
親族が近い	25人
親が芦屋に住んでいる	24人
親または子どもとの同居	19人
子育て環境	18人
芦屋市だから・南芦屋浜だから	5人
公営住宅	5人
その他(無回答134人)	159人

犬を飼うため、親の勧め、気に入った、景観、交通の便、住み替え、無電柱化、市内から、シニアライフ、消費税増税のタイミング、友人が近い、震災、別居、元家が老朽化のため、新しい街、パイプライン、高齢者が住みやすいなど

## 住もうと思った一番の決めて

美しい景観	171人
海が近い	49人
静か	35人
治安が良い	25人
無電柱化	24人
道が広い	12人
評判が良い	6人
その他(無回答17人)	97人

決め手が複数ある、新しい街、仕事関係、広い区画  
ランニングに適した場所、家が気に入った、震災のため  
交通量が少ない、ダストシュートがある、実家が近いなど

## 新たな公共施設ができてほしいですか？

はい	351人	わからない	47人
いいえ	21人		

## 公共施設ができるなら何が良いですか？

図書館	148人
役所の出張所	144人
小学校	135人
交番	119人
イベントホール	68人
消防署	53人
体育館	51人
児童館	44人
文化施設	34人
中学校	4人
特にない	54人
その他(無回答3人)	39人

集会所、映画館、駅、複合施設、津波や液状化に耐えられる施設、  
駅、子どもの預かり所、津波対策用の高層の避難所、貸農園など

## もっとも優先する必要な公共施設は？

小学校	96人
役所の出張所	72人
図書館	69人
交番	52人
イベントホール	18人
消防署	11人
体育館	10人
児童館	9人
文化施設	4人
中学校	4人
特にない	53人
その他(無回答3人)	25人

集会所、映画館、駅、複合施設、津波や液状化に耐えられる施設、  
駅、子どもの預かり所、津波対策用の高層の避難所、貸農園など

公共施設以外に必要な施設はありますか？

はい 384人      わからない 21人  
 いいえ 14人

公共施設以外に必要な施設は何ですか？

郵便局 244人  
 飲食店 108人  
 ATM 100人  
 医療モール 84人  
 ホームセンター 73人  
 銀行 59人  
 100円ショップ 29人  
 ショッピングモール 23人  
 スーパー 18人  
 その他（無回答15人） 103人  
 書店、衣料品店、日用雑貨店、学用品店、学習塾、コンビニ  
 郵便ポスト、弁当屋、美容室、文房具店、ドッグランなど

どの場所に公共施設があればよいですか？

マルハチ横の空き地がある区域 279人  
Jゾーン（兵庫県企業庁の土地）  
 サイゼリヤのある区域 143人  
センターゾーンII期南ブロック（兵庫県企業庁の土地）  
 ミズノがある区域 123人  
教育施設用地（芦屋市保有の土地）  
 係留施設付住宅GIIIゾーン 64人  
（兵庫県企業庁の土地）  
 その他 19人

県や市の保有地で計画を決定する前は住民の意見を聞いてほしいですか？

はい 335人      わからない 62人  
 いいえ 22人

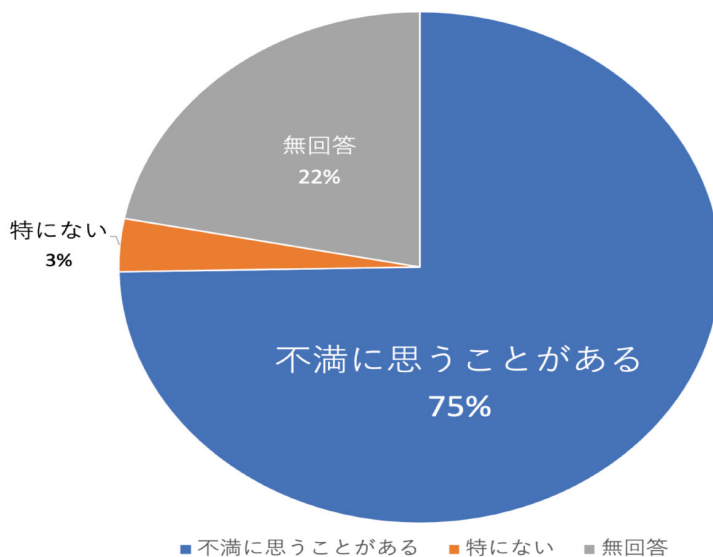
潮芦屋センターゾーンのテナント変更計画を知っていましたか？

どちらも知らなかった 224人  
 両方とも知っていた 62人  
 『ケーヨーデイツー跡に中古車販売店』  
 のほうだけ知っていた 111人  
 「カフェ東隣の用地に大阪トヨペット」  
 の方だけ知っていた 22人

『知っていた』方はどのように知りましたか？

今回のアンケートで知った 230人  
 近隣の方から聞いた 77人  
 友人から聞いた 59人  
 その他 42人  
 うわさになっていた 30人  
 ネットで調べた 11人  
 SNSで知った 9人  
 市からのお知らせ 3人  
 県からのお知らせ 2人  
 芦屋市へ問い合わせた 2人  
 県へ問い合わせた 2人

南芦屋浜の暮らしで『ものたりない』と思うことはありますか？

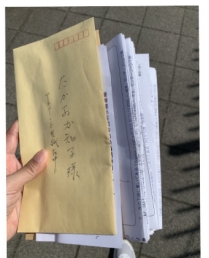


- ・ バスの本数が少ない(100)
- ・ ホームセンターがなくなり不便(56)
- ・ 生活利便地区に大型車販売店が2店舗もできることに納得できない
- ・ 飲食店が少ない
- ・ 郵便局が設置されない
- ・ 小学校が遠い
- ・ 医療クリニックがあってほしい  
小児科・内科・耳鼻咽喉科など

アンケートを今度また実施したらご協力いただけますか？

はい 389人      わからない 28人  
 いいえ 2人

皆様が教えてくださった「住民の暮らしについて」の貴重な生の声をしっかりと受け止め、より一層の住みよいまちづくりに活かせるように、できるかぎり行政に発信させていただきます。また、たかおか知子へ温かい激励のメッセージをいただき厚くお礼申し上げます。



## アンケート結果を参考に本会議の一般質問で提示

令和2年第7回定例会（12月9日）のたかおか知子一般質問での「市民の意識調査アンケート結果でわかる！住民の暮らしの中の満足度に注目した行政運営の意義」（質疑と答弁）



ホームページでもっと詳しく♪

### <市長答弁>

- 郵便局とATMの設置は日本郵便株式会社と株式会社ゆうちょ銀行に対し、当地区の商業施設において出金入金可能なATMが設置されたものの郵便局については誘致等の具体的な提案の有無に関わらず現場での設置は非常に困難と聞いているが要望を継続していく。
- 公共交通は阪急バスの利便性を高めることが当地区でも有効と考えているので、引き続き地域の要望を伝えるとともに、交通事業者と連携し利用環境の向上に取り組んでいく。

### <質疑と答弁>

たかおか：「開発途中の住宅地区である南芦屋浜地区はバスの利便性が低いという声が多くあがっているのは理解していたか？」

当局：「バスの本数が他の地区と比べると少ないので『不満がある』という風に思っている。阪急バスさんとも色々な協議をしている。」

たかおか：「当地区はアンケートでも出ていたように多くの住民の方が郵便局設置を希望されていることで利用率にもつながると思う。

土地は企業庁、運営事業者などお互いの役割の中で情報を共有しいろいろな店舗の貸し方があるが、複合施設として民間が共同して他のテナントを誘致したり、低賃金で企業庁から土地を借地できるようにするなど立地しやすい方法はないのか？」

当局：「運用が成り立たないとそもそも考えられないということなので、箱があって無償で貸しても郵便局の方が張り付いたりするわけなのでそこら辺を重要視されている。今後、詳しい状況については当然交渉はさせてもらう。」

たかおか：「不満があるという回答で『生活利便施設区域に自動車販売店が2店舗できることに納得がいかない』という意見が複数あった。兵庫県企業庁はセンターゾーンⅡ期に、大型商業施設を整備するためテナントの誘致や施設の整備を進めてきたこの土地利用について、平成20年3月に事業予定者が決定したときの土地は南ブロックと北ブロックあわせて全体で約3haだった。運営事業者となったダイワロイアルが借地権者になりテナントを誘致していた訳だが、企業庁に確認した内容は約0.3haの土地はダイワロイアルのテナント誘致が難航していたことから定期借地契約から省かれていたようだった。しかし、芦屋市議会への開業時の報告は約3haのままであった。この状況をどこまで把握できていたのか？」

当局：「当時企業庁からもらっていた資料は、北ゾーンに1箇所、南ゾーンに2箇所だった。ダイワロイアルが当時開業した時に空き地になっていた所が、2期工事予定と示した図面をもらっていたことで、1期と2期にわかれているのだという把握をしていた。」

たかおか：「2期工事予定の土地が定期借地契約から外れていて、契約書では借り手のない企業庁の土地のままだという理解だったのか？」

当局：「そこまでの資料は残っていない。当時の担当者は聞いていたかもしれないがそこまで詳しくはわからない。」

たかおか：「令和2年1月頃に住民は、このことを企業庁や市に自動車販売店の店舗について確認を求め、生活利便施設について協議したいと言ってきた。自治会は要望書を提出しその回答書では、両者からまだ事業者は決定していないという内容だったが、その直後の9月8日に次のテナントを知らせる特定建築物の周知看板を目撃したのである。これはどういうことなのか？」

当局：「賃貸借の変更する時には運営事業者が変更契約ということ申請し企業庁が承認して決まるという手続き順序になっている。その手続きがまだ終わっていないということである。」

たかおか：「企業庁は『変更計画届提出されていない』といい、芦屋市は『特定建築物の届け出が出ていない』という。しかし、住民には既に看板で周知されている状況から考え、民間同士では店舗契約が進んでいる話であることがわかる。企業庁が認めなければ契約解除になるという運営事業者側には停止条件があり、契約を解除すると違約金が発生するというリスクがある中で企業庁に話をせず店舗契約を結ぶとは到底思えない。また、日頃からもっと県と市が連携をとって協議できていれば看板に記載の『自動車整備工場』が芦屋市の地区計画について用途違反であることは事前に運営事業者に伝わっていたことではないのか？」

当局：「議員の指摘はごもっともである。今後は企業庁としっかり連携してことにあたりたいと思う。」

たかおか：「今回住民にこの状況を知らせることで『生活利便施設区域である当該用地で自動車販売店が集中して揃うのはおかしい』という住民の本音が聞けるきっかけになったと思う。これは住民からの問題提起となるがどのように受け止めているのか？」

当局：「アンケートで判明した地域の声を受け止めて今後活かしていきたいと思っている。」

たかおか：「生活利便性のある施設を用意することを約束し、行政は市民に寄り添っているつもりでも肝心の住民から知らない間に決まっていたというような言葉が聞けるようでは、行政と市民が一体となりまちづくりを行っているとは思えない。多くの住民が生活利便性のある施設とは日常的に利用する施設という認識であるが、行政もこの認識が同じであろうと信じている。最後にこれまで問題提起を色々してきたが、将来像に掲げられている「人が繋がり誰もが輝く笑顔溢れる住宅都市」これを目指すのであれば住民が感じている暮らしやすさを理解することが絶対に不可欠である。南芦屋浜地区の暮らしやすさは満たされておらず、課題があると思っていただけなのか？」

市長：「皆様から満足していただけるまちづくりに取り組んでまいります。」

芦屋市議会議員 **たかおか知子**  
あしやしみのこ  
会派室：芦屋市精進町7番6号本庁舎南館3F  
事務所：芦屋市清水町 居住地：南芦屋浜  
TEL：070-4332-6414  
E-mail：mail@takaoka-tomoko.me

